

1 収入及び支出の状況

(1) 平成25年度一般会計予算執行状況（平成26年3月31日現在）

【歳入】

予算科目(款)	予算現額 (A)	構成比 %	収入済額の 合計額(B)	収入率 (B)/(A) %
1 市 税	84億2,240万円	23.1	84億1,041万円	99.9
2 地方譲与税	4億1,000万円	1.1	2億8,741万円	70.1
3 利子割交付金	1,800万円	0.0	1,740万円	96.7
4 配当割交付金	2,000万円	0.1	2,552万円	127.6
5 株式等譲渡所得割交付金	200万円	0.0	4,298万円	2,149.0
6 地方消費税交付金	7億1,000万円	1.9	7億641万円	99.5
7 ゴルフ場利用税交付金	2,700万円	0.1	2,778万円	102.9
8 自動車取得税交付金	1億1,700万円	0.3	1億1,729万円	100.2
11 地方特例交付金	3,527万円	0.1	3,527万円	100.0
12 地方交付税	106億1,376万円	29.0	106億3,618万円	100.2
13 交通安全対策特別交付金	1,000万円	0.0	1,064万円	106.4
14 分担金及び負担金	5億6,208万円	1.5	4億6,941万円	83.5
15 使用料及び手数料	5億5,009万円	1.5	5億2,326万円	95.1
16 国庫支出金	38億6,196万円	10.6	21億7,031万円	56.2
17 県支出金	18億9,075万円	5.2	8億4,550万円	44.7
18 財産収入	1億2,225万円	0.3	1億303万円	84.3
19 寄附金	2,382万円	0.1	2,439万円	102.4
20 繰入金	7,253万円	0.2	462万円	6.4
21 繰越金	12億39万円	3.3	12億39万円	100.0
22 諸収入	16億8,462万円	4.6	13億7,832万円	81.8
23 市 債	62億1,570万円	17.0	42億9,130万円	69.0
歳入合計	365億6,962万円	100.0	313億2,782万円	85.7

【歳出】

予算科目(款)	予算現額 (C)	構成比 %	支出済額の 合計額(D)	執行率 (D)/(C) %
1 議会費	2億1,551万円	0.6	2億1,245万円	98.6
2 総務費	67億9,452万円	18.6	45億8,806万円	67.5
3 民生費	83億4,850万円	22.9	67億1,083万円	80.4
4 衛生費	44億5,893万円	12.2	41億556万円	92.1
5 労働費	7,932万円	0.2	6,786万円	85.6
6 農林水産業費	17億7,258万円	4.8	11億4,185万円	64.4
7 商工費	19億4,061万円	5.3	15億1,731万円	78.2
8 土木費	26億3,882万円	7.2	22億9,613万円	87.0
9 消防費	11億3,544万円	3.1	10億3,699万円	91.3
10 教育費	47億5,929万円	13.0	31億5,187万円	66.2
11 災害復旧費	4,356万円	0.1	535万円	12.3
12 公債費	43億5,437万円	11.9	43億5,278万円	100.0
13 諸支出金	0円	0.0	0円	0.0
14 予備費	2,817万円	0.1	0円	0.0
歳出合計	365億6,962万円	100.0	291億8,704万円	79.8

(注) 1 予算現額には、昨年度からの繰越明許費及び継続費に係る繰越額を含みます。

(2) 平成25年度特別会計予算執行状況 (平成26年3月31日現在)

会 計 名	予 算 現 額 (A)	収 入 済 額		収入率 (C)/(A) %	支 出 済 額		執行率 (E)/(A) %
		上段：25年度後期(B) 下段：25年度合計(C)			上段：25年度後期(D) 下段：25年度合計(E)		
国民健康保険特別会計	66億6,622万円	28億4,479万円 55億7,581万円		83.6	33億8,844万円 61億508万円		91.6
国民健康保険直営診療所 特別会計	2億3,880万円	1億46万円 2億1,321万円		89.3	1億1,696万円 2億2,550万円		94.4
後期高齢者医療特別会計	7億1,734万円	3億5,277万円 7億835万円		98.7	3億482万円 6億3,003万円		87.8
介護保険特別会計	56億6,421万円	27億5,274万円 51億666万円		90.2	27億7,429万円 50億7,665万円		89.6
介護サービス事業特別会計	3,742万円	1,467万円 3,788万円		101.2	1,694万円 3,243万円		86.7
市営駐車場事業特別会計	3,430万円	940万円 2,480万円		72.3	495万円 1,513万円		44.1
簡易水道事業特別会計	1億9,894万円	6,394万円 1億5,957万円		80.2	8,978万円 1億6,028万円		80.6
合 計	135億5,723万円	61億3,877万円 118億2,628万円		87.2	66億9,618万円 122億4,510万円		90.3

- (注) 1 収入済額が支出済額に不足する額は、一時繰替金をもって充当しました。  
2 25年後期とは、平成25年10月1日から平成26年3月31日の期間をいいます。  
3 予算現額には、昨年度からの繰越明許費及び継続費に係る繰越額を含みます。

2 住民負担の概況（平成26年3月31日現在）

区 分	平成25年度 (H25. 4. 1～H26. 3. 31)
市民税等収入済額	84億1,041 万円
1人当たり負担額	120,021 円
1世帯当たり負担額	314,138 円

(基礎数値) 人 口 70,074 人  
世帯数 26,773 世帯

3 財産、公債及び一時借入金の現在高（平成26年3月31日現在）

(1) 市有財産の状況

土 地	46,376,255 m <sup>2</sup>
建 物	358,603 m <sup>2</sup>
無 体 財 産 権 (イーナちゃん登録商標等)	9 件
車 両	237 台
有 価 証 券 (中央アルプス観光株式会社株券等)	510 万円
出資による権利 (上伊那広域水道用水企業団出資金等)	17億225 万円
債 権	116 万円
基 金	102億1,538 万円
(基金の内訳)	
財政調整基金	31億3,372 万円
減債基金	8億7,615 万円
職員退職手当基金	13億7,984 万円
まちづくり基金	20億5,404 万円
ふるさと創生基金	1億6,948 万円
文化振興基金	1億3,405 万円
福祉基金	4億2,150 万円
美術館等建設基金	1億4,555 万円
老人保健福祉施設建設基金	1億2,693 万円
殿島団地汚水浄化施設基金	5,469 万円
地域振興開発基金	1億2,215 万円
防災行政無線施設整備運営基金	7,146 万円
さくら基金	3,078 万円
高遠さくらホテル整備等基金	1億558 万円
過疎地域振興基金	2億7,744 万円
国民健康保険基金	3億9,745 万円
診療所整備等基金	8,470 万円
介護給付費準備基金	7,691 万円
ふるさと応援基金	5,187 万円
ごみ処理施設整備基金	5億109 万円

(2) 市債の状況

【一般会計】

総務債	2億9,020万円
民生債	3億7,943万円
衛生債	3億6,571万円
労働債	0円
農林水産業債	17億3,313万円
商工債	229万円
土木債	43億6,140万円
公営住宅債	5億817万円
消防債	3億3,071万円
教育債	10億2,831万円
過疎対策債	26億4,781万円
合併特例債	66億6,744万円
第三セクター等改革推進債	18億9,525万円
災害復旧債	7,877万円
緊急防災・減災事業債	9億8,990万円
転貸債	0円
減税補てん債	6億9,669万円
臨時税収補てん債	5,688万円
臨時財政対策債	110億5,642万円
減収補てん債	1,287万円

【特別会計】

国民健康保険直営診療所特別会計	1億9,275万円
介護サービス事業特別会計	1,940万円
簡易水道事業特別会計	10億5,350万円

一般会計合計	331億138万円
特別会計合計	12億6,565万円
市債の合計	343億6,703万円

(3) 一時借入金現在高の状況

一般会計	0円
------	----

4 平成24年度決算状況

財政指標	平成24年度	平成23年度
経常収支比率	89.0%	88.7%
財政力指数	0.48	0.49
公債費比率	12.7%	13.2%

- 経常収支比率 : 財政の弾力性を測定する比率で、一般的には75%程度が適当と言われている
- 財政力指数 : 基準財政収入額を基準財政需要額で除したもので、1に近いほど財政に余裕があるということ
- 公債費比率 : 一般財源に占める公債費の割合

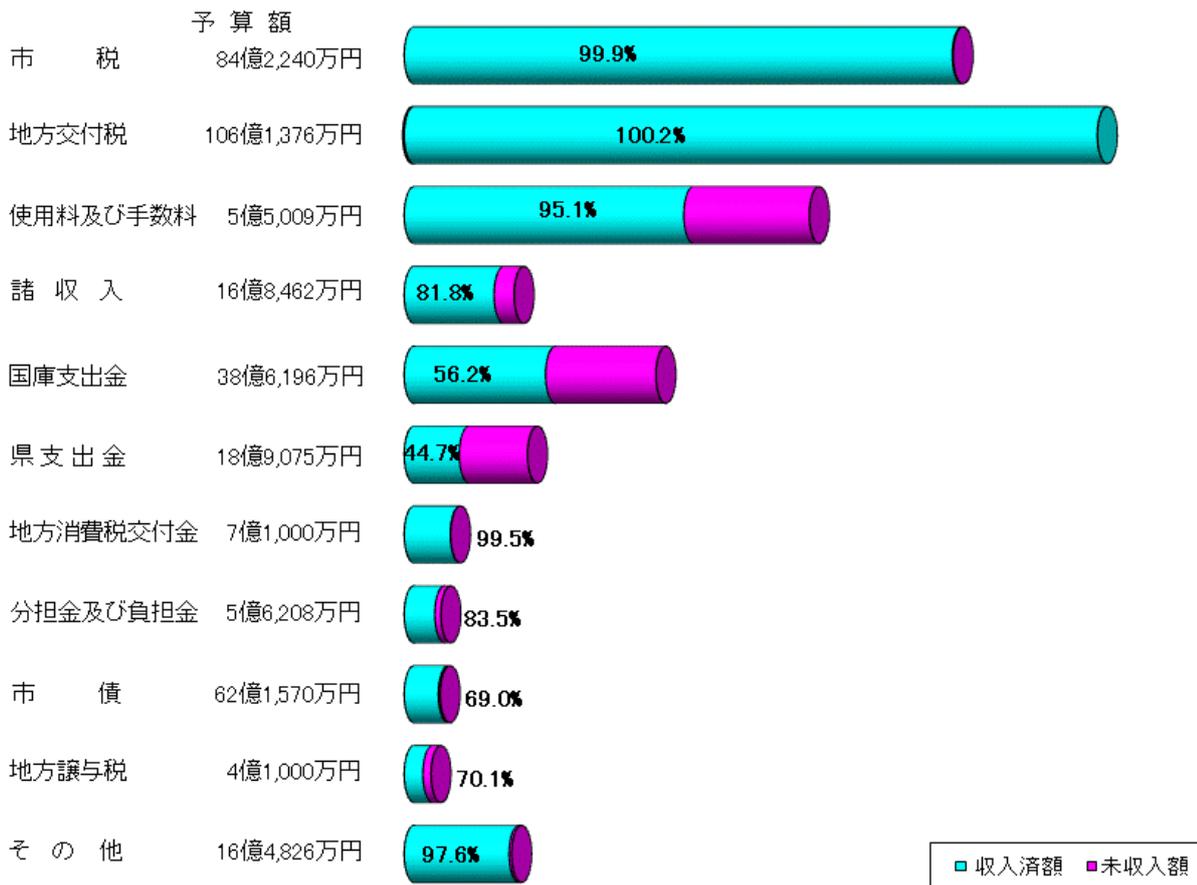
健全化判断比率	平成24年度	平成23年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	12.45%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	17.45%	30.00%
実質公債費比率	15.1%	16.3%	25.00%	35.00%
将来負担比率	101.2%	115.2%	350.00%	

- 健全化判断比率 : 「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に定められた、地方公共団体の財政の健全性を判断するための指標で、平成19年度決算から公表が義務付けられている。
  - ・実質赤字比率 : 一般会計における赤字の額を指標化したもの
  - ・連結実質赤字比率 : 公営企業などを含む全ての会計の赤字や黒字を合算した赤字額を指標化したもの
  - ・実質公債費比率 : 地方公共団体の実質的な公債費が基準財政規模に占める割合を指標化したもので、18%以上になると起債が協議制から許可制へ移行し、25%以上になると地方債の発行に一定の制限を受ける。
  - ・将来負担比率 : 一般会計の借入金や、一般会計が将来負担する見込みの実質的な負債を指標化したもの
- 早期健全化基準 : 「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に定められた、地方公共団体の財政の健全化に関する基準で、超過した場合、財政健全化団体として自主的・計画的な財政の健全化が求められる。
- 財政再生基準 : 「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に定められた、地方公共団体の財政の健全化に関する基準で、超過した場合、財政再生団体として国等の管理下で計画的な財政の健全化が求められる。

歳入予算の収入状況

収入済額合計 313億2,782万円

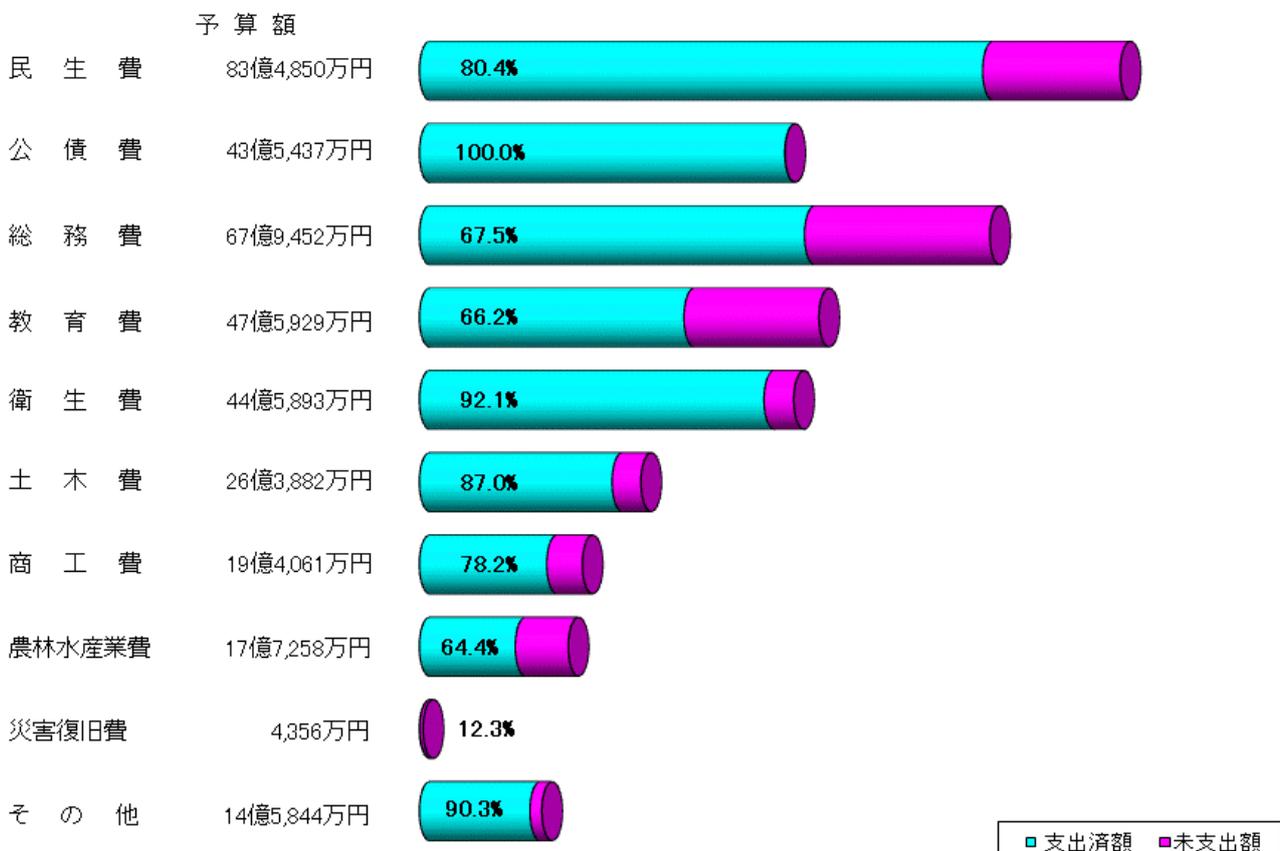
予算に対する収入済率 85.7%



歳出予算の支出状況

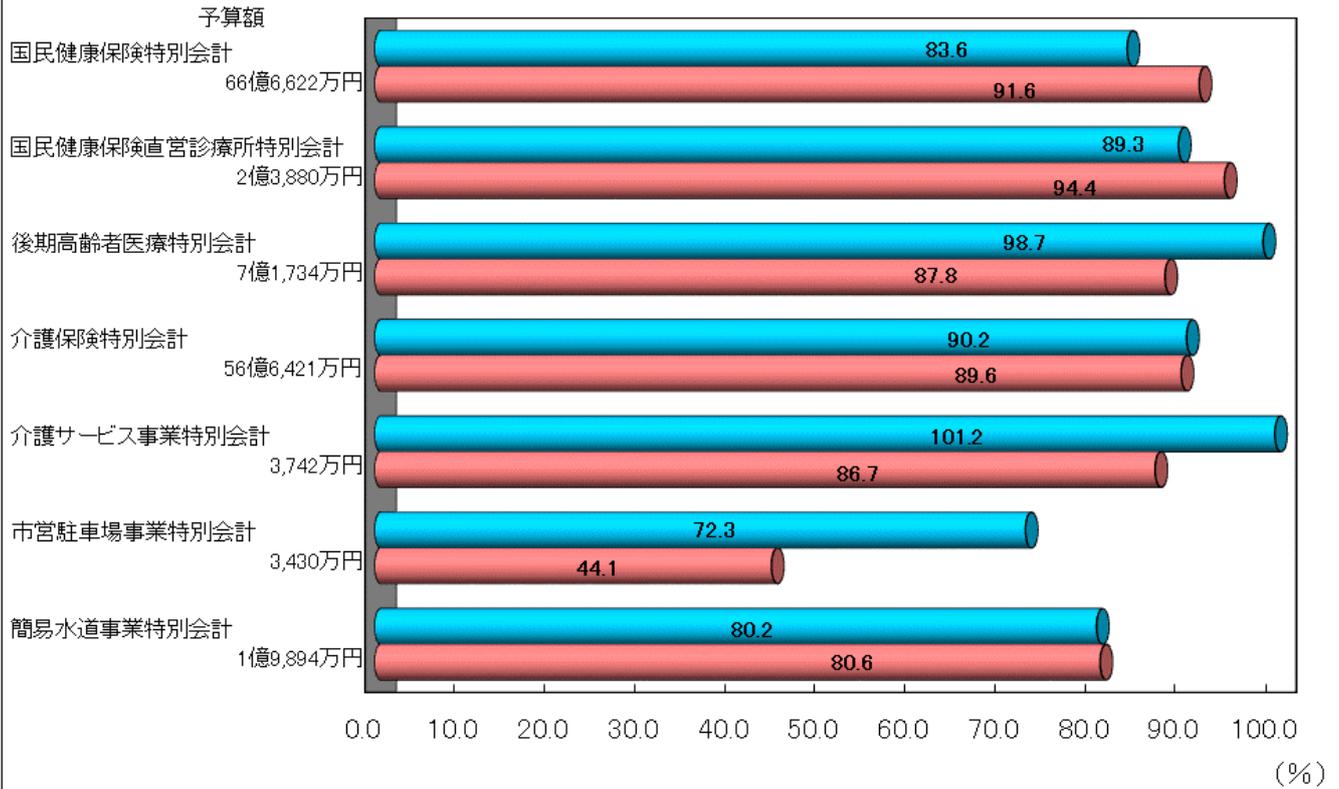
支出済額合計 291億8,704万円

予算に対する支出済率 79.8%



## 特別会計予算の執行状況

■ 収入済額の割合  
■ 支出済額の割合



## 市有財産の状況

土地	46,376,255 m <sup>2</sup>
建物	358,603 m <sup>2</sup>
無体財産 (商標登録等)	9 件
車両	237 台
有価証券	510 万円
出資による 権利	17億225 万円
債権	116 万円
基金	102億1,538 万円

## 市税負担の状況

市民税等収入済額	84億1041万円
😊 市民一人当たり	120,021円
🏠 一世帯あたり	314,138円

## 市債の状況

種類	市債の残高	😊 市民一人あたり
一般会計	331億0,138万円	472,377円
特別会計	12億6,565万円	18,062円

※平成26年3月31日現在  
人口 70,074人 世帯数 26,773世帯